

昭和20年 9月17日(月) 超大型の枕崎台風 長浜16名,小坪2名(呉市1154名)死亡。

昭和22年 4月 1日(火) 呉市立横路中学校の長浜分校として発足(長浜小学校北校舎を借りる)。開校日(4月21日)。

昭和23年 4月 1日(木) 呉市立長浜中学校として独立。開校式(4月6日)。



中学校創立当時

昭和30年 9月30日(金) 台風22号九州を縦断。中国地方に上陸。高潮石垣を乗り越す。宿直員1名増加し警戒に当たる。

昭和31年 8月17日(金) 台風9号で高波石垣を越え約15m石垣破壊。

昭和38年 8月 9日(金) 台風9号で校舎被害あり。



昭和 30 年代の正門

昭和42年 7月 9日(日) 呉地方をおそった梅雨の集中豪雨のため、水害により本校生徒4名死亡。津久茂20名,長浜9名,小坪2名死亡。

昭和45年 8月15日(土) 台風9号で校舎被害あり。全校舎・倉庫・宿直室・体育倉庫等・床下浸水。校庭土砂流入。

8月17日(月) 生徒は臨時登校し,職員とグラウンドの瓦礫を片付け,校舎内外の清掃消毒。

8月21日(金) 台風10号で校舎被害あり。

屋体西側腰板,ガラス窓枠3ヶ所,各校舎瓦多数破損,雨漏り箇所多し。

ひさし脱落,樹木多数倒れる。

昭和50年 8月17日(日) 台風5号により午前11時頃,体育館の屋根(カラートタン)約200mが2ヶ所破損している。

また,窓枠の土台ごと一部吹き飛ぶ。西校舎瓦7枚,技術家庭科室の屋根破損。

昭和51年 9月13日(月) 台風17号のため授業は2校時で打ち切り長浜の生徒は帰宅。小坪の生徒は台風のおさまる12時半頃,教員2名引率のもとに帰宅。被害は,海水が堤防を一部破壊し,運動場全域は浸水。運動場の土砂流失,陥没5ヶ所,樋破損,海草・流木が校庭に流入。

昭和53年 9月15日(金) 台風18号のため,護岸堤防決壊し全校舎(1階)床上浸水,校庭は巨岩,流木,海砂などで全面埋まる。

9月16日(土) 職員,生徒早朝登校,職員,生徒とも被災後の片付け。

昭和54年 6月30日(土) 梅雨の長雨により,小坪・長浜間の通学路数カ所に岩石落下し通行止めになる。ただちに,全職員で生徒を各家庭まで誘導し下校させる(3・4校時授業打ち切り)。

平成 3年 9月14日(土) 台風17号広島に接近(グラウンド荒れる)。

9月27日(金) 台風19号広島に接近,被害大(停電,断水,電話不通他),小坪通学路決壊。

平成 5年 8月20日(金) 1学年登校日,台風7号(広島に接近8/8,8/10)に続く大雨で通学路(長浜~小坪)5カ所土砂崩れ。崖崩れのためバスが不通となり,運動部で活動中の生徒は教職員が引率して徒歩で下校。

平成11年 9月24日(金) 台風18号により臨時休業,被害。

平成13年 3月24日(土) 芸予地震発生 震度5強 M6.4。

平成16年 9月 7日(火) 台風18号接近のため臨時休業。



グラウンドに海水が浸し波紋ができる。校舎1階・体育館床上浸水,停電。アラメの鼻付近の道路陥没。

9月12日の第57回体育大会が延期(11月21日に実施)となる。

9月 8日(水) 復旧作業開始。小坪地区の生徒,旧道通学。9月10日より普通授業開始。

平成24年 4月 1日(日) 広南中学校の校名変更。26日(木) 広南学園開校記念式典。

平成30年 7月 6日(金),7日(土) 西日本豪雨災害

県道279号線長浜峠のり面崩落等。陸の孤島状態となる。

中学校体育館を地域の避難所として開設。

広南地区の自然災害は、台風や大雨による土砂災害の歴史だね。



学園を代表して,中学校の沿革史から災害の歴史を記載しています。